

令和5年度 第1回 学校運営協議会議事録

校名	府立 四條畷高等学校
(准)校長名	稲葉 剛

開催日時	令和5年7月3日(月) 15:30~17:00
開催場所	大会議室(東館2F)
出席者(委員)	田中保和会長 鉄寿広委員 松瀬理恵委員 梅田和子委員 串田ゆか委員
出席者(学校)	稲葉校長 森教頭 轟事務長 浦井首席 安川教諭 西教諭 藤板教諭 村松直教諭 秦教諭 金教諭 川口教諭 中瀬教諭 中尾教諭 宮崎教諭 中西勇教諭 末吉教諭 畑教諭 川崎教諭
傍聴者	
協議資料	令和4年度/令和5年度 学校経営計画及び学校評価
備考	

議題等(次第順)	
<p>1 運営協議会委員紹介 2 学校長および事務局長紹介 3 会長選出 4 協議・報告 (1)保護者からの意見書 意見書の提出なし (2)「令和4年度学校経営計画及び学校評価」ならびに「令和5年度学校経営計画及び学校評価」について (3)進路状況について (4)今年度の活動について (5)その他</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>(委員)生徒の様子を見て通常の状況に戻ってきていると実感した。希望する進路の実現が課題とあったが、進路指導部としてどのようなことに取り組むか (進路担当)受験は「総合力」であることを伝える。不得意科目への対策強化が課題。私立大学を含めた第一志望へのこだわりをもつ。前年度は私学を併願しすぎた生徒が第1志望の国立に時間が取れなかったこともあったため。</p> <p>(委員)コロナ後にあいさつが減り、遅刻が増えた要因は？ (生指担当)マスク外し顔が見えるようになった。遅刻に関しては今年も増える傾向にある。寝坊や持ち物忘れの人数は変わっていない。コロナ感染症で通院生徒が遅刻としてカウントされている。8時30分から35分の遅刻者も累計56名。7月の終業式に改めて呼びかけて対策する。</p> <p>(委員)R4学校評価の3.学校力・教員力の向上については評価。四條畷市との連携についてももう少し詳しく聞きたい。 (SSH担当)北河内サイエンスデイは高校の探究活動の発表を中学生に見てもらう機会を設けた。今年度は2月3日に行われるので早めに広報する。 わくわく実験教室は理科部の生徒と一緒に子どもたちに科学の面白さを伝える活動である。今年もやるので広報を行う。 探求チャレンジを公開授業を金曜日午後に行っているのは是非見に来てほしい。</p> <p>(委員)四條畷市で3校中学があるので連携していきたい。</p> <p>(委員)ICTの活用が高かったが、どのような活用をなされているか。 (首席)クロームブック導入したが生徒からは不評。スマホで代用もしている。先生も試行錯誤段階。まだまだこれからのところ。 (委員)学校共通で使っているのは？ (首席)google フォームなどは使っているが、スマホでもできる。 (委員)やっぱり重たいから使いにくい？ たしかに重たい。 (教頭)ICT100%はプロジェクターやスクリーンなどを用いたり、事前課題や授業アンケートの集約なども用いている。 (会長)クラスルームとは？ (首席)googleアカウントが1人割当がありサービスの一部であり授業やクラスで活用している。それもスマホでできる。</p> <p>(委員)日本にある海外施設との交流などはあるのか。 (GL部担当)奈良先端科学技術大学の留学生に向けての探究の発表機会などはある。 (委員)文化の違いを学べるプログラムは？ (GL部担当)本校で企画しているのは特にないが大阪府のプログラムではある。が告知が伝わらず生徒が集まらないケースもある。 (委員)告知が生徒だけではなく、保護者にも見られるようにしてほしい。 (GL部担当)教室掲示で終わるケースがある。HP等活用を考えないといけない。</p> <p>(会長)R5学校経営計画について観点別学習状況について各校苦労しているが、どのようにしているか。 (教務担当)試行錯誤の段階。大阪府では知・思・主=1:1:1になっていて、本校では提出物の提出率等が高いため主体性の割合が高くなりがちで欠点がでない。この評価基準が学校の目標となる生徒を育てる評価に本当にマッチしているかは疑問で課題もある。1学期末で成績をつけるので今混雑もする場合もある。</p>	

(会長)大阪府の成績のつけ方は不利になるのか。  
(教務担当)推薦などでは影響がでるのかもしれない。  
(2年主任)77期で1年間やってみて提出物は意欲的に出していたので主体性は予想通り高かった。テストの素点については例年と比べて大きく変わっていない。総合的にみると高くなっているが、それはそれでよいのではないか。  
今年から77期と78期の2学年が観点別評価になったので関わる先生サイドも増えてきたので今後も学校として取り組んでいく。  
(委員)中学校でも試行錯誤している。提出物だけでなく共同学習や科目横断的に行う科目もあり総合的に主体的に学ぶ姿勢も評価している。

(会長)講習の見える化とは？  
(校長)各々の先生が講習を各自開催する状況だったが、教員にもほかの講習のスケジュールをしっかりと共有し、バッティングしないような取り組みを行う。

(会長)アドミッションポリシーについて  
(校長)本校を受験する中学生に向けて4つの観点で掲げている。

(委員)3年生「学びの航海図」どのようにしている？  
(校長)クラスで行なっている。  
(委員)素晴らしい発表なので保護者や中学校や1、2年生が見る機会なども作って欲しい。クラスで行うのは少しもったいない。  
(1年主任)73期から本取り組みをしている。78期では3者懇談で保護者向きに将来のプレゼンを行う機会もある。

(会長)委員ではなくても情報が入るように工夫してほしい。  
(会長)教職員の働き方改革についての分析してほしい。  
(教頭)100時間ほど減っている。理由はよくわからないので再度分析する。一斉退庁日で17時退勤の効果もあるのではないかと。時間外の電話は音声対応で働き方改革に繋がった。  
(会長)今年入った1年目の教員はどのように感じているか。  
(初任教諭)自分は1年目でいろいろと成長したいので長時間働くことは苦にならない。が、仕事量が多いという話は同僚からも聞く。  
(初任教諭)自分は社会人から転職してきたがたしかに仕事量が多いと感じる。ただ、勤務時間は決められていて、17時以降は自由に帰ることができるので、自分で仕事量を調節しながらメリハリをつけた働き方ができていると思う。

#### 次回の会議日程

日時	令和5年 11月予定
会場	大会議室